企業・団体名（　富士島建設株式会社　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・採用、人事、教育訓練、福利厚生などの雇用条件において、性別、年齢、出身などにより差別しない体制の構築と運用に経営者自らが関与している。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントの禁止について就業規則に明記するとともに、「ハラスメント防止規程」 を制定し、ハラスメント防止のための措置について定め、社員に周知している ・社内に相談窓口を設置している					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・経営者及び管理監督者が改正労働基準法の内容を理解するとともに、長時間労働の削減のために、以下の具体的な対応を行っている 1）超過勤務時間の上限設定 2）勤怠管理管理システムによる正確な労働時間の把握 3）勤務間インターバル制度 4）ＩＣＴ技術活用による労働時間の削減								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・これまで外国人労働者雇用の実績はないが、今後は外国人労働者の雇用も検討しているため、差別や人権侵害防止の取り組みを行っていく。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全で衛生的な職場環境実現のため、以下の具体的な施策を行っている 1）建設業労働災害防止協会の「ゼロ災宣言」事業所としての表明と諸施策実施 2）現場環境に応じた安全対策（災害防止）計画の承認とこれに基づく作業実施 3）社内安全衛生パトロール（月１回）の実施 4）現場（職場）単位安全衛生教育（月1回）の実施 5）社員・協力会社参加による安全大会（年1回）の実施			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルス対策についての管理者研修を受講している ・メンタルヘルスについての外部相談窓口を設置している ・今後、メンタルヘルスに関する方針と計画を策定していく			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・62歳定年後の再雇用制度、育児・介護休業後も職場復帰して活躍できる体制を整備している					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・協会けんぽ山梨支部に「健康宣言」を行っている ・やまなし健康経営優良企業認定を受けている ・健康経営優良法人認定（経産省）を受けている			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・人材育成のため以下の対応をしている 1）新入社員向け社外研修の実施 2）専門資格取得講習の費用負担 3）資格に応じた合格祝金の支給 4）CPDS取得講習の受講奨励				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の多量排出事業者として、毎年、山梨県知事（森林環境部）に産業廃棄物の処理計画及び実施状況報告を行い、適切に対応している											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・温室効果ガスの抑制とあわせ、エネルギーの効率化利用を計画的に進めている							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・「山梨県地球温暖化防止事業者宣言」を行い、温室効果ガス排出抑制計画を策定し取り組んでいる							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・有害化学物質を使用する際は、労働安全衛生法に従いＳＤＳによる危険有害性の把握とリスクアセスメント、労働者への周知を行っている			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した重機、車両を使用するとともに、施工現場周辺で特定外来生物（ｵｵｷﾝｹｲｷﾞｸ、ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ等)や貴重生物(ﾒﾀﾞｶ、ﾎﾀﾙ等)が確認された場合は速やかに発注監督員に報告している。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・本社社屋に太陽パネルを設置している ・工事現場使用の規制表示機材は可能な限り太陽パネル式仕様を採用している							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・山梨県「チャレンジ産廃3R事業」に参加し、３Rの推進に取り組んでいる						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則により会社の信用維持に係る事項として社員に周知している																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・建設業協会主催の法令遵守等の各種研修会に幹部が参加し、コンプライアンスの重要性、独禁法等の理解を深め、その内容について社内共有している																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・知的財産権の重要性について社員に周知し、適切な保護に取り組んでいる								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・就業規則において個人情報の取扱いに関する遵守事項を社内周知している ・「個人情報保護規程」及び「個人情報安全管理細則」を定め、社内体制を整備している																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービ	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・工事内容及び現場特性に応じて安全対策（災害防止計画）を策定し、実施している ・経営トップによる安全パトロールを実施している（月1回）			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・ＩＳＯ9001の認証を取得し、運用維持を行っている									○								

30	ス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・公共事業発注者による住民説明会とは別に、請負った工事の着手前に地域住民への工事説明（自治会回覧）を行うとともに、施工中の苦情要望等に適切に対応している				○				○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・月１回毎月の市内清掃活動、年1回の協力会社との合同による環境整備活動を継続して行っている				○						○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・法令遵守の基本ルールについて就業規則で周知している ・業界団体主催の法令遵守研修会に積極的に参加し、研修内容に基づいて社内展開している																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営者により社員全体会議において社員に伝え、共有している								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・経営全般についてリスクの特定と顧客ニーズを分析し、経営改善計画を策定している ・施工現場毎にリスクマネジメント手法による安全対策と活動を実施している																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・顧客と常に協議しながら施工をすすめるとともに、地権者、地域住民等との着工前及び施工中の対話を通じて適切に対応している																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・災害時の事業継続計画（BCP）を策定し、定期的な訓練を実施している ・国交省関東地方整備局よりＢＣＰ認証を取得している									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・事業承継対策を行っている								○	○								○

【記載留意事項】

・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17